

Acer Iconia A500 でWiFi adhocを使う

この手順で当方は HYBRID-WZERO3を使ったデザリングが可能となりました。

注意。当然これやるとメーカー保障なくなりますよ。

注意

OTAで[]のバージョンを3.1に上げた人、GingerBreakではroot取れません。
iconiaroot で取得をしてください。

概要

- A500のrootをとる[]root化と呼ぶらしい。
- /system/bin へのアクセス用アプリ(ファイラ)を入手。
- adhoc対応モジュールを入手。
- /system/binへ組み込む。

root化

GingerBreak-v1.20.apk でroot化というものを行う。

どうも[]sudo コマンドっぽいものが組み込まれて[]root権限が必要な際にはこれを通してアプリケーションを操作するものらしい。

[Acer Iconia A500をROOT化する方法](#)

ただこのアプリ、アンチウイルスでウイルスとみなされてしまうので(ROOT取得の過程がウイルスと同じだからかな)、勇気がなければ実行しない。

注意

OTAで[]のバージョンを3.1に上げた人、GingerBreakではroot取れません。
iconiaroot で取得をしてください。

モジュール入手と組み込み

[A500 @ ウィキ - QandA:](#)の「Q.iPhoneのデザリング利用してwifi繋ぎたい」の説明に従ってください。
これがわからない場合は手を出さないほうが良いと思う。

アプリ(ファイラ)を入手

マーケットからroot化に対応できているファイラアプリケーションを入手します。 当方はA500 @ ウィ

キで出てきた File Expert をチョイス。

adhoc対応モジュールを入手

Androidでは、どうやら wpa_supplicant なるモジュールがWiFiのadhoc接続の鍵を握っているらしいです。この規定の場所に格納されている wpa_supplicant を、adhoc対応のモジュールと置き換えすればいいことに。

A500 @ ウィキ に記載のあるURL からダウンロードしましょう。

※[Got Ad-hoc wifi working on my Xoom! \(binaries inside\)](#) - 自分の責任においてお使いください私は何があっても知りません

/system/binへ組み込む

先に無線をオフにしておきます。次にファイラーで/systemへのアクセス(Read/Write)権を取得したら、

- /system/bin/wpa_supplicant をバックアップ。当方は wpa_supplicant.org とリネームした
- /system/bin へダウンロードした wpa_supplicant をコピー
- wpa_supplicantのパーミッションを元のwpa_supplicantと同じに変更

で無事終了。

From:

<https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link:

<https://wiki.hgotoh.jp/documents/other/memo01/other-010>

Last update: **2025/11/20 09:21**

